

NPO法人全国地域生活支援ネットワーク

平成28年度強度行動障害支援者養成研修(実践研修)指導者研修プログラム

日にち:平成28年6月4日(土)～5日(日)

場所:中央法規出版本社ビル多目的ホール

6月4日(土)	講義名	内容	講師(敬称略)
8:50～	受付		
9:00～11:00 講義2.0H	行動障害のある人の暮らしを支えるために	地域で行動障害のある人を支えるために	福島龍三郎 (全国地域生活支援ネットワーク) 大友愛美 (ノーマライゼーションサポートセンターこころりんく東川)
		支援の6つの原則	
		地域で支えるためのチームアプローチ 障害特性について	
11:00～13:00 演習2.0H	適切な支援を組み立てる(予防モデル)行動のアセスメント	自閉症の特性チェックシートの説明	大友愛美 (ノーマライゼーションサポートセンターこころりんく東川)
		自閉症の特性チェックシートの記入	
		行動特性のもとになる障害特性シート(ヒントシート)の説明	
		行動特性のもとになる障害特性シート(ヒントシート)の記入	
13:00～14:00	昼休み		
14:00～16:00 演習2.0H	適切な支援を組み立てる(予防モデル)支援計画シートの作成	本人の特性を生かした支援を組み立てる	大友愛美 (ノーマライゼーションサポートセンターこころりんく東川)
		必要な配慮(構造化)を考える	
		構造化を活用した支援計画シートの作成	

※内容や講師や変更になる場合もあります。

6月5日(日)	講義名	内容	講師
8:50～	受付		
9:00～10:30 演習1.0H	行動上の課題に対応する(行動障害対応モデル)記録とアセスメント	行動記録の説明	神田 宏 (横浜やまびこの里)
		行動記録の整理と分類	
		行動記録に基づく再アセスメントと手順書の修正の説明	
		氷山モデルの作成	
		行動の前後関係から考える	
10:30～10:40	休憩		
10:40～12:10 演習1.5H	行動上の課題に対応する(行動障害対応モデル)支援手順書の作成	本人の特性を生かした支援を組み立てる	神田 宏 (横浜やまびこの里)
		必要な配慮(構造化)を考える	
		構造化を活用した支援手順書の作成	
12:10～13:00	昼休み		
13:00～14:30 講義1.5H	行動障害のある人の生活と支援	日中活動(生活介護など)における支援の実際	福島龍三郎(ライフサポートはる)
		暮らしの場(家庭やGHや施設など)における支援の実際	大橋一之(NPO法人あーるど)
		外出(行動援護など)における支援の実際	藤井亘(NPO法人みらい)
14:30～14:40	休憩		
14:40～15:40 演習1.0H	危機対応と虐待防止	危機対応について	下里晴朗 (全国地域生活支援ネットワーク)
		虐待・拘束を生まない取り組み・環境	
15:40～16:10 講義0.5H	家族の想い	家族の気持ち	小島幸子 (栃木県手をつなぐ育成会)
16:10～16:30	都道府県研修にむけて	指導者研修の振り返り	
		都道府県研修に向けて	
		質疑応答	

※内容や講師や変更になる場合もあります。